

令和 5 年度

成田市簡易水道事業会計予算書



議案第 29 号

令和 5 年度成田市簡易水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 5 年度成田市簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給 水 戸 数	1, 2 2 0 戸
(2)	給 水 人 口	3, 0 6 0 人
(3)	年 間 総 配 水 量	3 0 5, 5 0 0 m <sup>3</sup>
(4)	一 日 平 均 配 水 量	8 3 5 m <sup>3</sup>
(5)	年 間 総 給 水 量	3 0 1, 9 0 0 m <sup>3</sup>
(6)	一 日 平 均 給 水 量	8 2 5 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収		入
第 1 款	水 道 事 業 収 益	3 8 1, 0 4 4 千円
第 1 項	営 業 収 益	7 5, 5 9 1 千円
第 2 項	営 業 外 収 益	3 0 5, 4 5 3 千円
支		出
第 1 款	水 道 事 業 費 用	3 6 4, 1 5 4 千円
第 1 項	営 業 費 用	3 3 5, 0 6 9 千円
第 2 項	営 業 外 費 用	2 6, 9 8 5 千円
第 3 項	特 別 損 失	1 0 0 千円
第 4 項	予 備 費	2, 0 0 0 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額61,741千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,895千円及び過年度分損益勘定留保資金42,846千円で補てんするものとする。)

	収	入
第1款	資本的収入	278,952千円
第1項	企業債	207,800千円
第2項	出資金	71,152千円
	支	出
第1款	資本的支出	340,693千円
第1項	建設改良費	207,933千円
第2項	企業債償還金	132,260千円
第3項	予備費	500千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
成田市簡易水道事業	207,800千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費                      3 1, 4 3 1 千円

(他会計からの補助金)

第8条 簡易水道事業の経営補助のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、193,347千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、183千円と定める。

令和5年2月10日提出

成田市長 小 泉 一 成

## 令和5年度成田市簡易水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業収益			381,044	
	1 営業収益		75,591	
		1 給水収益	73,155	
		2 受託工事収益	2,400	
		3 その他営業収益	36	
	2 営業外収益		305,453	
		1 給水申込納付金	2,310	
		2 他会計補助金	263,118	
		3 長期前受金戻入	37,552	
		4 消費税及び地方 消費税還付金	2,024	
		5 雑収益	449	

## (支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業費用			364,154	
	1 営業費用		335,069	
		1 原水及び浄水費	74,806	
		2 配水及び給水費	89,775	
		3 受託工事費	2,248	
		4 総係費	27,192	
		5 減価償却費	116,369	
		6 資産減耗費	18,066	
		7 その他営業費用	6,613	
	2 営業外費用		26,985	
		1 支払利息	26,985	
	3 特別損失		100	
		1 過年度損益修正損	100	
	4 予備費		2,000	
		1 予備費	2,000	

## 資本的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的収入			278,952	
	1 企業債		207,800	
		1 企業債	207,800	
	2 出資金		71,152	
		1 負担区分に基づく出資金	71,152	



(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考	
1 資本的支出			340,693		
	1 建設改良費		207,933		
		1 営業設備費		91	
		2 改良費		207,842	
	2 企業債償還金		132,260		
		1 企業債償還金		132,260	
	3 予備費		500		
		1 予備費		500	

令和5年度 成田市簡易水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

( 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで )

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	0
	減価償却費	116,369
	資産減耗費	18,066
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 116
	長期前受金戻入額	△ 37,552
	支払利息	26,985
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 449
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 20,030
	小計	103,283
	利息の支払額	△ 26,985
	業務活動によるキャッシュ・フロー	76,298
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 189,038
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 189,038
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	207,800
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 132,260
	他会計からの出資による収入	71,152
	財務活動によるキャッシュ・フロー	146,692
	資金増加額 (又は減少額)	33,952
	資金期首残高	152,207
	資金期末残高	186,159

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	0	3	0	12,418	9,664	22,082	9,179	31,261
前 年 度	0	3	0	13,369	10,101	23,470	9,491	32,961
比 較	0	0	0	△ 951	△ 437	△ 1,388	△ 312	△ 1,700

(単位 千円)

手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	休 日 勤 務 手 当
	本年度	120	1,631	0	414	0	2,097	0	5,362	40
	前年度	78	1,749	0	436	0	2,093	0	5,705	40
	比 較	42	△ 118	0	△ 22	0	4	0	△ 343	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明		備 考
	千円		千円		千円	
給 料	△ 951	1. 給与改定に伴う増減分				給与改定の状況 前年度 給料の改定率 0.36% 給与改定の実施時期 令和4年4月
		2. 昇給に伴う増加分	142			平均昇給率 1.69%
		3. その他の増減分	△ 1,093			職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 3人 0人 3人 前年度 2人 1人 3人 増 減 1人 △1人 0人
手 当	△ 437	1. 制度改正に伴う増減分	122	期末・勤勉手当	122	年間支給率 4.30月分 → 4.40月分
		2. その他の増減分	△ 559	扶養手当	42	
				地域手当	△ 118	
				通勤手当	△ 22	
				時間外勤務手当	4	
				期末・勤勉手当	△ 465	

### 3. 給料及び手当の状況

#### (1)職員1人当たり給与

区 分		企業一般職
令和5年1月1日現在	平均給料月額	333,833 円
	平均給与月額	411,531 円
	平均年齢	44歳3月
令和4年1月1日現在	平均給料月額	361,600 円
	平均給与月額	437,356 円
	平均年齢	51歳2月

#### (2)初任給

区 分	企業一般職	企業技能労務職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	158,900 円	173,100 円	158,900 円	173,100 円
大学卒	191,700 円	(18歳運転手の場合)	191,700 円	(18歳運転手の場合)

(3) 級別職員数

区 分	企 業 一 般 職			区 分	企 業 一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年1月1日 現在	9	0	0	令和4年1月1日 現在	9	0	0
	8	0	0		8	0	0
	7	0	0		7	0	0
	6	0	0		6	0	0
	5	2	66.7		5	2	66.7
	4	1	33.3		4	1	33.3
	3	0	0		3	0	0
	2	0	0		2	0	0
	計	3	100.0		計	3	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
企業一般職	主 事	主任主事	副主査	主 査	係 長	課長補佐	課 長	部 長

## (4)昇給

区 分		企 業 一 般 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	3 人	
	昇給に係る職員数 (B)	3 人	
	号 給 数 内 訳	1号給	1 人
		4号給	2 人
	比 率 (B)／(A)	100.0 %	
前 年 度	職 員 数 (A)	3 人	
	昇給に係る職員数 (B)	2 人	
	号 給 数 内 訳	4号給	2 人
	比 率 (B)／(A)	66.7 %	

## (5)特殊勤務手当

区 分	企 業 一 般 職
給料総額に対する比率	0.00 %
支給対象職員の比率 (令和5年1月1日現在)	0.0 %
支給対象職員1人当たり平均支給月額	0 円
代表的な特殊勤務手当の名称	用 地 等 交 渉 手 当

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	(1.150 月分) 2.200 月分	(1.150 月分) 2.200 月分	(2.30 月分) 4.40 月分	有	
前 年 度	(1.125 月分) 2.150 月分	(1.125 月分) 2.150 月分	(2.25 月分) 4.30 月分	有	
一般会計の制度	(1.150 月分) 2.200 月分	(1.150 月分) 2.200 月分	(2.30 月分) 4.40 月分	有	

※ 支給期別支給率及び支給率計の（ ）内は、再任用職員に係る支給率である。

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支給率等	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	
扶養手当	同	じ
地域手当	同	じ
住居手当	同	じ
通勤手当	同	じ



債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予 定 額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	損益勘定 留保資金	その他
簡易水道料金等徴収事務委託料	千円 52,916 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	令和元年度から 令和4年度まで	千円 28,517	令和5年度から 令和7年度まで	千円 26,991 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	千円 0	千円 0	千円 26,991 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>
浄水場運転保守管理業務委託料	295,350	令和4年度	2,441	令和5年度から 令和9年度まで	293,131	0	0	293,131
公営企業会計システム借上料	4,769	令和4年度	—	令和5年度から 令和9年度まで	4,769	0	0	4,769
自家用電気工作物保安管理業務委託料	352	令和4年度	—	令和5年度	352	0	0	352
原水・浄水水質検査業務委託料	10,197	令和4年度	—	令和5年度	10,197	0	0	10,197
放射性物質検査業務委託料	616	令和4年度	—	令和5年度	616	0	0	616
簡易水道事業配水管移設工事 (所)	91,000	令和4年度	—	令和5年度	91,000	91,000	0	0

令和5年度 成田市簡易水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		56,598	
ロ 建物	317,833		
減価償却累計額	<u>△156,608</u>	161,225	
ハ 構築物	3,723,406		
減価償却累計額	<u>△1,444,274</u>	2,279,132	
ニ 機械及び装置	1,198,272		
減価償却累計額	<u>△971,792</u>	226,480	
ホ 車両運搬具	1,848		
減価償却累計額	<u>△1,756</u>	92	
ヘ 工具、器具及び備品	16,822		
減価償却累計額	<u>△16,040</u>	782	
有形固定資産合計		2,724,309	
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		638	
無形固定資産合計		<u>638</u>	
固定資産合計			2,724,947
2 流動資産			
(1) 現金預金			186,159
(2) 未収金		108,836	
貸倒引当金		<u>△26</u>	108,810
(3) 貯蔵品			14
流動資産合計			<u>294,983</u>
資産合計			<u><u>3,019,930</u></u>

## 負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,481,477		
企業債合計		1,481,477	
固定負債合計			1,481,477
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	134,507		
企業債合計		134,507	
(2) 未払金		21,517	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,155		
引当金合計		2,155	
流動負債合計			158,179
5 繰延収益			
長期前受金		1,827,242	
長期前受金収益化累計額		△941,279	
繰延収益合計			885,963
負債合計			<u>2,525,619</u>
6 資本金			
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	16,583		
ロ 受贈財産評価額	16		
資本剰余金合計		16,599	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	0		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			16,599
資本合計			494,311
負債・資本合計			<u>3,019,930</u>

## 資本の部

477,712

## I. 重要な会計方針

## 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

## 2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	13～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	2～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

(3) リース資産

・所有権移転フラインダンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フラインダンス・リース取引に係るリース資産

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

## 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

## 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定貸借対照表関連

## 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は875,815千円である。

## 2 引当金の取り崩し

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、6月分期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として3,230千円を支給(支払)するため、賞与引当金2,271千円を取り崩す。

## (2) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、債権の貸倒れによる損失として29千円を処理するため、貸倒引当金29千円を取り崩す。

## III. セグメント情報の開示

## 1 報告セグメントの概要

成田市簡易水道事業では、下総地区簡易水道及び大栄地区簡易水道を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報の内訳は以下のとおり。

セグメント区分	事業の内容
下総地区簡易水道事業	下総地区において水道水を供給する業務
大栄地区簡易水道事業	大栄地区において水道水を供給する業務

## 2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで) (単位 千円)

	下総地区簡易水道事業	大栄地区簡易水道事業	合計
営業収益	35,198	33,526	68,724
営業費用	144,893	175,383	320,276
営業損益	△109,695	△141,857	△251,552
経常損益	45	46	91
セグメント資産	1,446,971	1,572,959	3,019,930
セグメント負債	1,204,680	1,320,939	2,525,619
その他項目			
他会計繰入金	118,588	144,530	263,118
減価償却費	54,718	61,651	116,369
特別利益	0	0	0
特別損失	45	46	91
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	20,240	168,798	189,038

## IV. リース契約により使用する固定資産

(1) 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,284千円
1年超	4,148千円
計	5,432千円

令和4年度 成田市簡易水道事業予定損益計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	70,004		
(2) その他営業収益	<u>54</u>	70,058	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	102,855		
(2) 配水及び給水費	75,996		
(3) 総係費	24,928		
(4) 減価償却費	118,024		
(5) その他営業費用	<u>6,565</u>	<u>328,368</u>	
営業損失			258,310
3 営業外収益			
(1) 給水申込納付金	2,640		
(2) 他会計補助金	272,259		
(3) 長期前受金戻入	38,644		
(4) 雑収益	<u>457</u>	314,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	28,653		
(2) 雑支出	<u>27,008</u>	<u>55,661</u>	
経常利益			29
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>29</u>	<u>29</u>	<u>△ 29</u>
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			<u>0</u>



令和4年度 成田市簡易水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		56,598	
ロ 建物	317,833		
減価償却累計額	<u>△151,202</u>	166,631	
ハ 構築物	3,598,160		
減価償却累計額	<u>△1,365,925</u>	2,232,235	
ニ 機械及び装置	1,142,962		
減価償却累計額	<u>△939,178</u>	203,784	
ホ 車両運搬具	1,848		
減価償却累計額	<u>△1,756</u>	92	
ヘ 工具、器具及び備品	16,822		
減価償却累計額	<u>△16,040</u>	782	
ト 建設仮勘定		9,584	
有形固定資産合計		<u>2,669,706</u>	
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		638	
無形固定資産合計		<u>638</u>	
固定資産合計			<u>2,670,344</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		152,207	
(2) 未収金		108,387	
貸倒引当金		<u>△16</u>	108,371
(3) 貯蔵品			14
流動資産合計			<u>260,592</u>
資産合計			<u><u>2,930,936</u></u>



負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,408,184		
企業債合計		1,408,184	
固定負債合計			1,408,184
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	132,260		
企業債合計		132,260	
(2) 未払金		41,547	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,271		
引当金合計		2,271	
流動負債合計			176,078
5 繰延収益			
長期前受金		1,827,242	
長期前受金収益化累計額		△903,728	
繰延収益合計			923,514
負債合計			<u>2,507,776</u>
6 資本金			
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	16,583		
ロ 受贈財産評価額	16		
資本剰余金合計		16,599	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	0		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			16,599
資本合計			423,160
負債・資本合計			<u><u>2,930,936</u></u>

資本の部

406,561

## 注記

## I. 重要な会計方針

## 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

## 2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・ 減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

建物	13～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	2～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・ 減価償却の方法 定額法による。

(3) リース資産

・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

## 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

## 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定貸借対照表関連

## 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は832,676千円である。

## 2 引当金の取り崩し

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、6月分期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として3,054千円を支給(支払)するため、賞与引当金2,283千円を取り崩す。

(2) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、債権の貸倒れによる損失として19千円を処理するため、貸倒引当金19千円を取り崩す。

Ⅲ. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

成田市簡易水道事業では、下総地区簡易水道及び大栄地区簡易水道を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報の内訳は以下のとおり。

セグメント区分	事業の内容
下総地区簡易水道事業	下総地区において水道水を供給する業務
大栄地区簡易水道事業	大栄地区において水道水を供給する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで) (単位 千円)

	下総地区簡易水道事業	大栄地区簡易水道事業	合計
営業収益	35,347	34,711	70,058
営業費用	140,829	187,539	328,368
営業損益	△105,482	△152,828	△258,310
経常損益	29	0	29
セグメント資産	1,465,156	1,465,780	2,930,936
セグメント負債	1,228,964	1,278,812	2,507,776
その他項目			
他会計繰入金	114,237	158,022	272,259
減価償却費	57,335	60,689	118,024
特別利益	0	0	0
特別損失	29	0	29
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	33,829	12,715	46,544

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

(1) 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,188千円
1年超	1,160千円
計	2,348千円



令和5年度成田市簡易水道事業会計予算  
実施計画内訳書





## 1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 水道事業収益		381,044	384,875	△ 3,831			
1 営業収益		75,591	70,080	5,511			
	1 給水収益	73,155	70,046	3,109	1 水道料金	73,155	
	2 受託工事収益	2,400	0	2,400	1 受託工事収益	2,400	消火栓修繕
	3 その他営業収益	36	34	2	2 手数料	36	設計審査・工事検査手数料他
2 営業外収益		305,453	314,795	△ 9,342			
	1 給水申込納付金	2,310	3,465	△ 1,155	1 給水申込納付金	2,310	
	2 他会計補助金	263,118	272,259	△ 9,141	1 一般会計補助金	263,118	建設改良補助金他
	3 長期前受金戻入	37,552	38,644	△ 1,092	1 長期前受金戻入	37,552	
	4 消費税及び地方 消費税還付金	2,024	0	2,024	1 消費税及び地方 消費税還付金	2,024	
	5 雑収益	449	427	22	3 その他雑収益	449	行政財産使用料他

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 水道事業費用		364,154	384,875	△ 20,721			
1 営業費用		335,069	352,311	△ 17,242			
	1 原水及び浄水費	74,806	116,546	△ 41,740	6 備用品費	192	浄水関係備用品
					9 委託料	23,049	原水・浄水水質検査業務委託他9件
					12 修繕費	36,784	浄水施設関係修繕他
					16 動力費	14,781	電気料
	2 配水及び給水費	89,775	83,794	5,981	1 給料	8,154	一般職員2名分
					2 手当	5,353	
					3 賞与引当金繰入 額	1,427	期末・勤勉手当分 1,197 法定福利費分 230
					5 法定福利費	5,234	
					6 備用品費	95	配水関係備用品
					7 燃料費	87	非常用発電設備燃料
					11 委託料	63,912	浄水場運転保守管理業務委託他6件
					12 手数料	126	消防用設備点検手数料他
					14 修繕費	5,367	配水施設関係修繕他
				19 薬品費	20		



## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
	3 受託工事費	2,248	0	2,248	2 修繕費	2,248	消火栓修繕
	4 総係費	27,192	26,840	352	1 給料	4,264	一般職員1名分
					2 手当	2,675	
					3 賞与引当金繰入 額	728	期末・勤勉手当分 609 法定福利費分 119
					5 法定福利費	3,596	
					6 旅費	40	
					11 備消品費	28	事務用品他
					12 燃料費	142	公用車燃料他
					13 光熱水費	8	下水道使用料
					14 印刷製本費	187	予算書及び決算書印刷
					15 通信運搬費	1,064	電話料他
					17 委託料	11,458	簡易水道料金等徴収事務委託
					18 手数料	46	簡易水道料金等取扱手数料
					19 賃借料	2,428	ネットワークシステム使用料他
					20 修繕費	110	公用車点検・整備
					27 会費負担金	50	研修負担金

## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					28 保険料	296	建物総合損害共済基金分担金他
					29 公課費	32	自動車重量税
					30 貸倒引当金繰入 額	40	
	5 減価償却費	116,369	118,479	△ 2,110	1 有形固定資産減 価償却費	116,369	建物 5,406 構築物 78,348 機械及び装置 32,615
	6 資産減耗費	18,066	100	17,966	1 固定資産除却費	18,066	構築物他
	7 その他営業費用	6,613	6,552	61	1 他会計負担金	6,613	兼務管理職人件費
2 営業外費用		26,985	30,464	△ 3,479			
	1 支払利息	26,985	28,869	△ 1,884	1 企業債利息	26,985	
	消費税及び地方 消費税	0	1,595	△ 1,595	1 消費税及び地方 消費税	0	
3 特別損失		100	100	0			
	1 過年度損益修正 損	100	100	0	1 過年度損益修正 損	100	
4 予備費		2,000	2,000	0			
	1 予備費	2,000	2,000	0	1 予備費	2,000	

## 2. 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本的収入		278,952	32,500	246,452			
1 企業債		207,800	32,500	175,300			
	1 企業債	207,800	32,500	175,300	1 企業債	207,800	
2 出資金		71,152	0	71,152			
	1 負担区分に基づ く出資金	71,152	0	71,152	1 負担区分に基づ く出資金	71,152	一般会計出資金 (繰出基準に基づく出資金)

## 支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本の支出		340,693	161,003	179,690			
1 建設改良費		207,933	32,692	175,241			
	1 営業設備費	91	86	5	1 固定資産取得費	91	量水器
	2 改良費	207,842	32,606	175,236	1 工事請負費	204,742	管路移設工事他
2 委託料					3,100	管路移設工事実施設計業務委託	
2 企業債償還金		132,260	127,811	4,449			
	1 企業債償還金	132,260	127,811	4,449	1 企業債償還金	132,260	企業債元金
3 予備費		500	500	0			
	1 予備費	500	500	0	1 予備費	500	

成田市簡易水道事業会計予算書  
発行 成田市  
編集 水道部業務課  
〒286-0012 成田市山口293番地1 TEL22-0269  
発行日 2023・2  
登録番号 成水業 22-030

